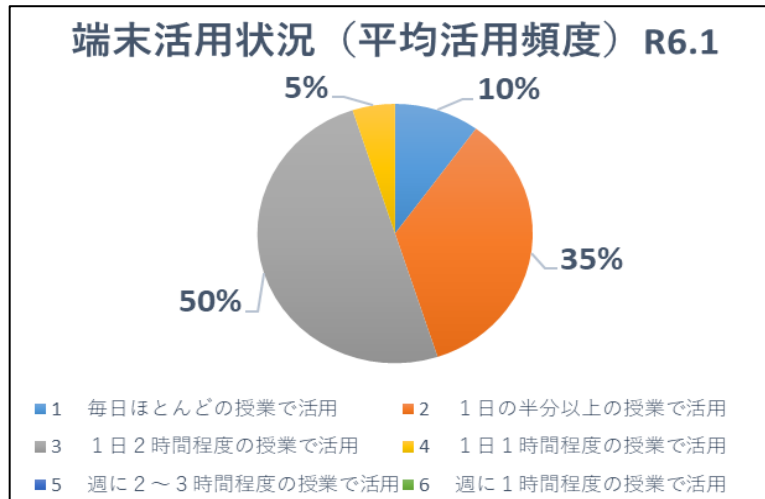




学習者用端末の活用状況について

今回は、令和3年度から使用を始めた学習者用端末（Chromebook）の現在の活用状況について、調査結果をもとにご報告します。

右のグラフは、令和6年1月に行った、燕市立小・中学校における端末の活用状況調査の結果です（各校の管理職から回答いただきました）。この結果から、市内全ての小・中学校で、毎日端末を活用して授業・学習活動を行っていることが分かります。端末を活用し始めてから3年が経とうとしていますが、導入当初に比べて端末の活用の日常化が図られてきています。



現在使用している端末は、**全ての子どもたちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びを実現するという目的で**、国費により整備されたものです。活用の頻度が高まってきている中で、わたしたちは改めてこの目的に立ち返る必要があると考えます。それぞれの教室における今年度の活用状況はいかがでしたでしょうか。各自で活用状況を振り返り、今後も子どもたちの学びの更なる充実に端末を活用していただきますよう、お願いいたします。

「Canva」「FigJam」を使用できるようにしました

<Canva（キャンバ）>

- ・Canva 教育版では、プレミアム機能（素材等）をすべて無料で使うことができます。
- ・SSO でログインすると、各学校に自動で割り振られるようになります。

□ 簡単な使い方ガイド

https://www.canva.com/ja_jp/learn/how-to/

<FigJam（フィグジャム）>

2024年12月でJamboard（ジャムボード）が終了となり、新たにFigJamというホワイトボードアプリに移行されます。Jamboardよりも豊富な機能が備わっています。

□ 簡単な使い方ガイド

<https://help.figma.com/hc/ja/articles/1500004362321-FigJam>

□ FigJam オンラインセミナー ～オンライン ホワイトボード FigJam の活用講座～

<https://rsvp.withgoogle.com/events/figjam-webinar>

□ FigJam 教育向けテンプレート

https://www.figma.com/@education_japan